

【特集記事】資料館で昔の暮らし、見つけた!

坂戸市立歴史民俗資料館だより

第4号

令和4年11月30日刊



社会科見学に訪れた、市内の小学校3年生のみなさん。話を聞きながら真剣にメモを取っています。

旧勝呂すくろ小学校校舎に、子ども達のにぎやかな声が響き渡る季節がやってきました! 毎年秋になると、社会科見学で多くの小学生が資料館を訪れます。

資料館では、社会科見学や職業インタビューの受け入れ・民具の貸し出し・出前授業などを通じて、学校を支援する活動を行っています。昨年度は、コロナ禍で遠出が難しい中、市内の多くの学校から見学の申し込みがありました。

資料館を初めて訪れた子ども達は、ワークシートを手に展示室を回りながら、坂戸の歴史や昔の暮らしについて学びます。エントランスや二階の和室では、建物や民具についてクイズ形式の解説を行うことも。ガラス製の「ハエ取り瓶」やくるくると回る「手動洗濯機」は、子ども達に特に人気がある民具のひとつです。

新しい「出張ミュージアム」

また、夏に坂戸市文化会館「ふれあ」で開催した第二五回坂戸市埋蔵文化財出土品展では、新たな試みとして、親子向けの学習応援企画「夏休みだよ! 出張ミュージアム」を



開催しました。土器をじっくりと観察したり、出土した古代のアクセサリーと埴輪はにわのファッションを見比べたりと、教科書

でおなじみの土器や埴輪から古代の坂戸の様子を探る展示は、大人の方にも大好評。ワークシートと一緒に会場で配布していた、土器をかたどったシールは、あつという間になくなりました。

学習支援の輪を広げる

一方で、資料館による学校への支援活動には課題もあります。資料館を訪れるのは、社会科で郷土の歴史や昔の暮らしを学ぶ単元がある小学校三・四年生がほとんどで、小学校の他学年や、中学生・高校生・大学生への学習支援の機会はなかなかありません。学校への案内チラシ・資料館だよりなどの送付を通して、多様な支援の足がかりを作ってゆくことが今後の目標です。

令和4年度 展示情報報

展示中
市役所一階ホールで開催中。二〇二二年NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」でも、武蔵武士は大活躍！坂戸で鎌倉時代に活動した武士団について知ってみませんか。展示は令和五年六月末まで。

展示中
企画展示「紡ぐ糸から布へ」
今回の展示テーマは「糸と布」。糸車や機織りの道具など、昔の糸・布・衣服作りに関する民具を紹介いたします。ハンドメイドに興味がある方におすすめです。展示は令和五年四月末まで。



展示中
企画展示「紡ぐ糸から布へ」
今回の展示テーマは「糸と布」。糸車や機織りの道具など、昔の糸・布・衣服作りに関する民具を紹介いたします。ハンドメイドに興味がある方におすすめです。展示は令和五年四月末まで。



子供の頃、初夏になると、用水路に入つてハヤやナマズなどの魚を捕まえて遊んでいた。一人が下流で網を持って待機し、もう一人が上流から大きな水音を立てると面白いほど魚が網にかかった。楽しかった思い出である。

河川改修前の高麗川や越辺川には、フナ、コイ、ナマズ、アユ、ウナギなど様々な魚が住んでいた。川や沼では「川漁」が盛んに行われ、当館にも多くの漁具が收藏されている。なかでも、展示室で存在感を放っているのが筥である。一度入ると脱出できない仕組み（返し）のついた筒を用いて、ターゲットを捕まえる置き型の漁具だ。魚種によつて大きさや構造が異なり、餌や、狭いところに入る習性、活動時間などを見極めて行われる。筥漁は人と魚の知恵比べだった。（山本）

連載 学芸員のイチオシ！



子供の頃、初夏になると、用水路に入つてハヤやナマズなどの魚を捕まえて遊んでいた。一人が下流で網を持って待機し、もう一人が上流から大きな水音を立てると面白いほど魚が網にかかった。楽しかった思い出である。

連載 まちなか文化財スナップ



高麗川ふるさと遊歩道に沿って作られた、大安公園の中にある。

今回ご紹介するのは、大安公園（栗生田地区）に保存されている旧高麗川大橋です。栗生田地区と中里地区にまたがる高麗川大橋は、今も昔も、川越方面と毛呂山方面を結ぶ、坂戸の重要な交通スポットです。

大正一三年（一九二四）に木橋から架け替えられた旧大橋は、鉄筋コンクリート（RC）造の立派なものでした。同じ年には、埼玉県内でも名栗川橋（現飯能市）が完成するなど、RC造の橋が普及し始

めていましたが、坂戸では主要な橋の多くはまだ木造でした。現在では市内随一の交通量を誇る高坂橋も、昭和四〇年代初頭まで木橋であり、旧大橋がいかに先進的なものであったかが分かります。昭和末期に現在の高麗川大橋への架け替えが行われると、旧大橋の一部は栗生田論所特定土地地区画整理組合によつて保存・復元されることになりました。約六〇年にわたつて人々の生活を支えた旧大橋は、大安公園に集まる子ども達の遊び場として、今も地域で愛されています。

坂戸市立歴史民俗資料館だより 第4号

【発行】坂戸市立歴史民俗資料館
令和4年11月30日
〒350-0212
埼玉県坂戸市石井 1800-6
TEL 049-284-1052
FAX 049-284-1128

【利用案内】
入館無料・月曜日～金曜日 開館
(祝日・年末年始のぞく)
午前9時～午後4時

